

人社の卒業生と教職員で作る

「実践人社会」発足！

■ 新たな絆に向けて

「人社」卒業生の皆さん、お元気ですか。お変わりないことでしょう。今日は皆さんに嬉しいお知らせを致します。

人間社会学部人間社会学科が創設されたのは2004年でした。2008年3月に第1期生174名が社会に巣立ち、2015年からは現代社会学科卒業生も加わり、2017年3月卒業の第10期生で卒業生は1818名を数えるまでに人間社会学部は大きく成長しました。

人社は「人を知り、社会を知り、ビジネスを学ぶ」を教育のモットーに掲げました。皆さんの努力が結実し、人社の名声は学内外で大いに高まりました。伝統ある実践女子大学に人間社会学部は新しい風を吹き込んだといえます。

ところで、本学には同窓会「一般社団法人実践桜会」（初代会長学祖下田歌子）があります。卒業生全員が会員となる仕組みになっております。実践桜会は県単位の支部のほか、ニューヨークと英国にも支部がある大きな組織です。しかもさらに、国文科会、英文科会、被服科会といった学科ごとの同窓会もあります。それぞれ定期的に懇親会や勉強会などを催し、卒業後も研鑽に励み、同窓生としての誇りと絆を深めております。

しかし残念ながら、人間社会学部にはそうした会がございません。実践女子大学は2019年に創立120周年を迎えますが、これを機に人間社会学部も独自の同窓会「実践人社会の発足を！」の機運が高まりました。本来は卒業生だけの集まりであるべきですが、現職・元職の教員も会員に加えた「実践人社会」を取り敢えずスタートさせることになりました。

そこで実践人社会の第1回交流会を2018年10月に開催します。どうぞ「実践人社会」の趣旨・意義を理解戴き、一人でも多くの卒業生が集まれるようゼミ生同士・同期生同士で密に連絡を取り合ってください。ご協力のほど宜しくお願い致します。

2017年11月15日 飯田 良明

Jinsha
@Shibuya
since 2004

目的：親睦と情報交換

会員：卒業生・現職および元職の教職員

活動：交流会の開催、講演会等

会費：当分の間なし 寄附等で運営

実践

人社会

会長 飯田良明

名誉会長 長尾演雄

【発起人】矢部丈太郎

石川 祥一 窪 龍子

鹿嶋 敬 壘 昭吉

谷内篤博 竹内美香

数野昌三 広井多鶴子

阿佐美敦子

■ 交流会の企画や準備などに協力してくださる方は、ぜひご連絡ください。

■ 連絡先・問い合わせ先

jinshakai@jissen.ac.jp

第1回

交流会

10月13日(土)

15:00~15:30

発足式 502 教室

15:45~18:00

交流会 17 階会議室

渋谷キャンパスにて
(大学祭期間中)